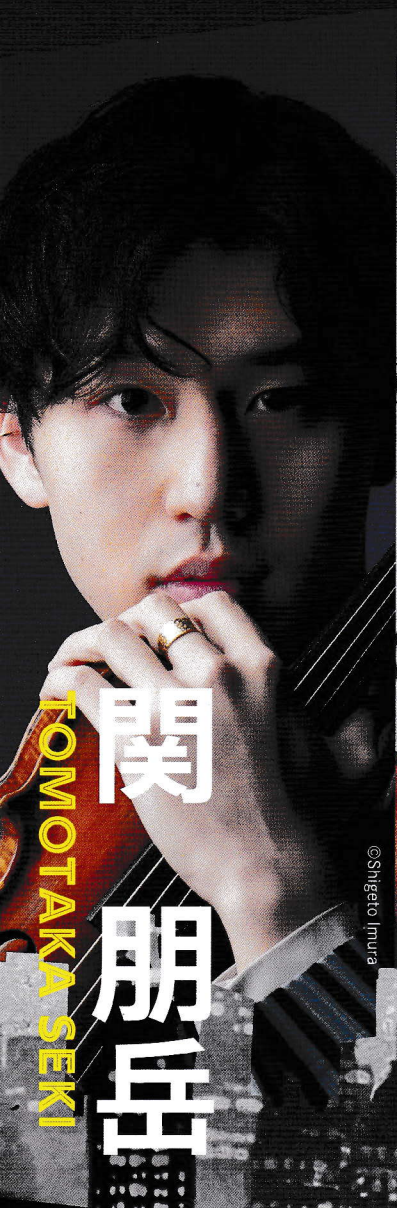




TOMOTAKA SEKI

関  
朋  
岳



©Shigetō Imura

MIYU KITSUYA

橘  
和  
美  
優



©Ayane Shindo

KAI MORINO

森  
野  
開



©T. Tairadate

YOSUKE SHIMIZU

清  
水  
陽  
介

# 弦楽四重奏団

— 新世界を目指して —

2025. 9/10 WED

18:30 OPEN 19:00 START

大倉山記念館

【全席指定】¥5,000 (税込)

主催: MOON

## 【プログラム】

ドヴォルザーク: 弦楽四重奏曲 第12番 ヘ長調「アメリカ」 Op. 96

バーバー: 弦楽四重奏曲 口短調 Op.11

バルトーク: 弦楽四重奏曲 第1番 Op.7 Sz.40

## 【チケット申込】

[concerts.information2@gmail.com](mailto:concerts.information2@gmail.com)

上記メールアドレスに①お名前 ②枚数 ③ご連絡先(お電話番号)をご記載の上、お申し込みください。なお、枚数によってはお座席の確保ができない場合がございます。その際は事務局よりご連絡申し上げます。



## 関 朋 岳

Tomotaka Seki/ Violin

2024年第20回記念ハチャトゥリアン国際コンクール(アルメニア)にてヴァイオリン部門日本人史上初の優勝及び2つの特別賞を受賞。バルトーク国際コンクール2023(ハンガリー)にて第2位及び2つの特別賞を受賞。2024年第1回グリュネヴァルト国際コンクール(ベルリン)では全ラウンド満票にて優勝。2018年第16回東京音楽コンクールでは弦楽部門第1位。同年日本音楽コンクールでもファイナリストとなる。

ソリストとしては、これまでに日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、ハンガリー放送交響楽団、アルメニア国立交響楽団他、国内外の様々なオーケストラと共演している。

3歳から才能教育研究会にてヴァイオリンを始め、2007年にはデン・チルドレンのメンバーとして国内ツアーに参加。その後10歳にしてオーケストラと初共演を果たす。2010年全日本学生音楽コンクール小学校の部東京大会第1位、2011年全日本学生音楽コンクール中学校の部東京大会第1位。ロン・ティボー国際コンクール、クライスラー国際コンクールセミファイナリスト。東京音楽大学付属高校、及び東京音楽大学アーティストディプロマコースに特別特待生として在籍し卒業。在学中は福島育英会奨学生に選ばれる。

その後はフランスのバリ・エコールノルマル音楽院にてフローリン・シゲティ氏に師事。これまでに原田幸一郎、神尾真由子、小林健次、神谷美千子、漆原朝子、守田マヤの各氏に師事。オーケストラや室内楽にも精力的に取り組んでおり、オーケストラでは18歳より3年半NHK交響楽団アカデミー生として研鑽を積んだ。

現在は東京交響楽団や東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団をはじめ様々なオーケストラにゲストコンサートマスターとして度々招かれている。室内楽では、2017年にチェルカトレ弦楽四重奏団を結成し、第5期サントリー室内楽アカデミー生として活動。秋吉台コンクールやルーマニア国際コンクールで入賞、フィンランドでのクフモ室内楽祭ではオレグ・カガン メモリアルファンドを受賞する。フィリアホール、第一生命ホール、宗次ホールなどで各地でリサイタルを開催し好評を博す。

2021年にはTrio Gokokujiを結成し、ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール第2位。

他にも、2023年ニューヨーク・ジャパソサエティでの新作オペラにて弦楽四重奏メンバーとして初演を成功させ、またニューヨークのチェルシー音楽祭に室内楽奏者として参加するなど活動の幅を世界に広げている。

2022年度ローム奨学生。使用楽器は(株)日本ヴァイオリンより特別貸与されたFrancesco Ruggieri。



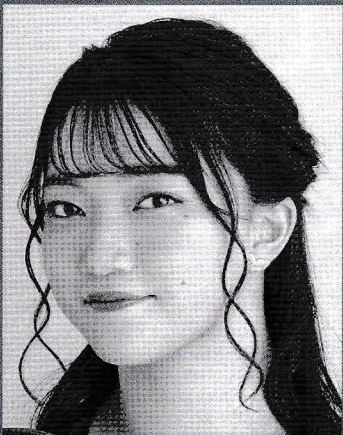
## 橘 和 美 優

Miyu Kitsuya/ Violin

2023年にパリで開催されたロン・ティボー国際音楽コンクールにて第5位受賞。

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学を首席で卒業。卒業時にアカンサス音楽賞、三菱地所賞を受賞。東京音楽大学大学院を修了し、現在、東京音楽大学アーティストディプロマに在籍中。

第2回ツィゴイネルワイゼンヴァイオリンコンクール優勝、第2回若い音楽家のためのモーツァルト国際音楽コンクール第2位、第89回日本音楽コンクール入選、第19回東京音楽コンクール第2位・聴衆賞、第8回仙台国際音楽コンクール第5位、第9回宗次エンジェルヴァイオリンコンクール第1位(併せて中部



フィルハーモニー交響楽団賞、聴衆賞)など国内外で多数受賞。藝大フィルハーモニア管弦楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、群馬交響楽団等と共演。2021年度青山音楽財団奨学生。2021年度・2022年度ロームミュージックファンデーション奨学生。2023年度紀尾井ホール室内楽管弦楽団シーズンメンバー。

これまでにヴァイオリンを宮下要、窪田茂夫、窪田寿子、ジェラルド・ブーレ、大谷康子、海野義雄、小栗まち絵の各氏に師事。公益財団法人江副記念リクルート財団第54回奨学生。使用楽器は宗次コレクションより貸与されたA. Stradivari "ex. Rainville" 1697年製。

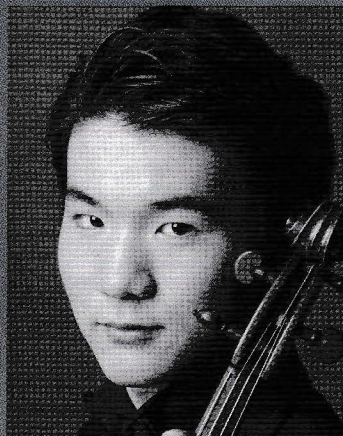
## 森 野 開

Kai Morino/ Viola

5歳よりヴァイオリンをはじめ、桐朋学園大学入学後ヴィオラに転向し卒業。成績優秀者による卒業演奏会、室内楽演奏会等に選抜される。霧島国際音楽祭、ヴィオラスペース若手演奏家のためのマスタークラス、ウィーンムジークセミナー、小野文化財団ヴィオラ塾、プロジェクトQ18章、丹波篠山ヴィオラマスタークラス等に参加、研鑽をつむ。

秋吉台音楽コンクール、ルーマニア国際音楽コンクール等のコンクールで優勝、入賞。第41回霧島国際音楽祭には奨学生として参加、霧島国際音楽祭受賞。日本演奏連盟主催のもと東京文化会館でリサイタルを開催。これまでにヴィオラを磯村和英、大島亮の各氏に師事。サントリー室内楽アカデミー第6期フェロー修了。

現在は新日本フィルハーモニー交響楽団契約首席奏者を務める他、国内オーケストラへの客演や室内楽奏者としても活躍の場を広げている。



## 清水 陽 介

Yosuke Shimizu/ Cello

2002年生まれ、岐阜県出身。6歳からチェロをはじめ。2017年14歳で単身ハンガリーに渡欧。バルトーク音楽高校、ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽大学特別才能育成コースに入学。2021年よりハンガリー政府 Stipendium Hungaricum奨学生として、ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽大学にてチャバ・オンツァイ氏のもと研鑽を積み、2024年同大学を首席で卒業。2024年プラチスラバ国際チェロコンクール第1位受賞(スロバキア)。

第5回ボッパール国際チェロコンクールII部門第1位受賞(ハンガリー)、第9回ボッパール国際チェロコンクールIV部門第1位及び特別賞受賞(ハンガリー)、第6回岐阜国際音楽祭コンクール第1位受賞、第16回泉の森ジュニアチェロコンクール金賞受賞。Oliver von Dohnányi、Konstantin Ilievsky、小林研一郎、山下一史、井崎正浩、沢田完、他各氏の指揮で、ソリストとしてハンガリー放送交響楽団、スロバキア放送交響楽団、名古屋フィルハーモニー管弦楽団、大阪交響楽団、ハンガリー・アルパレギア管弦楽団、ハンガリー・アニメ室内オーケストラ、メンデルスゾーン室内オーケストラ、カペラ・イストロポリターナ室内オーケストラなどと共演。

これまでに山中 ひろみ、林 良一、林 裕、山崎伸子、宮田大、スーザン・モーゼスの各氏に師事。2025年よりRENTARO室内オーケストラ九州の首席客演奏者に就任。現在ソロ、室内楽を中心に国内外で活動中。

